

## ISO 42001

認証取得に向けた  
8ステップのクイック  
スタートガイド

LRQA



## ISO 42001 認証取得のための効果的なロードマップを構築するための8つのステップ

## ISO 42001とは？

人工知能 (AI) は産業を変革し、経済成長を促進しています。しかし、その急速な導入に伴い、新たなリスクやガバナンスの課題、社会的影響も生じています。組織には、AIを責任を持って安心して活用するための明確な枠組みが求められています。

## ISO 42001は、AIに特化した世界初のマネジメントシステム規格です。

この規格は、AIマネジメントシステム (AIMS) を通じてAIを統治するための体系的なアプローチを提供し、コンプライアンスの強化、業務パフォーマンスの向上、そして利害関係者との信頼構築を支援します。

ISO 42001の認証を取得することで、AIガバナンスにおけるベストプラクティスを実践していることを示すことができ、規制や利害関係者の期待に応えるとともに、責任あるAI導入のリーダーとしての地位を確立することが可能になります。

1

## リーダーシップのコミットメント



AIマネジメントシステム (AIMS) は、リーダーシップの主導のもとで推進される必要があります。組織にとっての成功とは何かを明確に定義し、それに基づいた目標を設定しましょう。監督体制の強化、規制要件の遵守、利害関係者との信頼構築など、目的に応じて、責任あるAI活用を組織全体に根付かせるために必要なリソースと方向性をリーダーシップが示すことが重要です。

2

## 自社のAIの状況を把握する



AIが組織内でどのように開発・導入・活用されているかを評価します。法的義務、業界特有のリスク、利害関係者の期待などを考慮しながらAIの利用状況を把握しましょう。この理解をもとに、責任あるAI運用に必要な時間、スキル、予算といったリソースの配分を検討します。

3

## トレーニングの必要性を評価する



AIガバナンスは、技術的・倫理的・法的・業務的な領域にまたがります。部門横断的なチームを巻き込み、役割に応じたトレーニングを整備しましょう。全社的な意識向上から、専門家向けの監査トレーニングまで、役割ごとに適切な教育を行うことが、効果的かつスケーラブルな実装の鍵となります。LRQAでは、あらゆるレベルのチームを支援するISO 42001トレーニングコースを提供しています。

4

## AIMSの適用範囲を定義する



AIMSが対象とするチーム、システム、地域を明確にします。自社開発のAI、外部ベンダーのツール、高リスクのユースケースなども含めて検討しましょう。適切に定義されたスコープは、ガバナンスの焦点を明確にし、目的に合った運用を可能にします。

5

## AIMSを計画・実装する



現実的なスケジュール、責任分担、必要なリソースを含む実装計画を策定します。必要な統制、文書化、ガバナンスプロセスを導入し、定期的なレビュー、フィードバックループ、パフォーマンスのモニタリングを組み込むことで、AIMSがビジネスやAIの進化に応じて柔軟に対応できるようにします。

6

## ギャップ分析を実施する



自社のAIMSがISO 42001の要件をどの程度満たしているかを確認し、ギャップや脆弱性を特定します。より明確な状況把握と優先順位付けのために、LRQAの専門家による独立したギャップ分析を活用することも検討しましょう。これにより、審査前に重要なリスクや弱点を把握できます。

7

## 認証審査を予約する



AIMSの準備が整ったら、LRQAにISO 42001の認証審査を依頼します。認証を取得することで、顧客、パートナー、規制当局に対して、厳格で説明責任のあるAIガバナンス体制を構築していることを示すことができます。LRQAの2段階審査では、システムの設計と実装の両面を評価し、誠実さ、責任あるイノベーション、AI活用におけるリーダーシップを証明します。

8

## 継続的な改善と対応体制を構築する



成熟したAIMSには、初期導入だけでなく、継続的な学習と改善の仕組みが必要で、フィードバックループ、定期審査、パフォーマンス指標を通じて、進化するAIリスクや技術に対応できる体制を整えましょう。また、エラー、バイアス、システム障害などに迅速かつ透明性を持って対応するために、AI特有のインシデント対応計画を策定することも重要です。

## ISO 42001サービス



## トレーニング

ISO 42001に関する知識を深めるために、さまざまな経験レベルに対応したコースをご用意しています。複数の学習スタイルで提供されます。



## ギャップ分析

認証前に、LRQAの専門審査員がシステム内の重大な、高リスク、または弱点となる領域を特定するのを支援するオプションサービスです。



## 認証

ISO 42001の要件に沿ってAIMSを評価します。特に附属書Aの管理策と、それがシステムにどのように影響するかに重点を置きます。



## 統合審査

複数のマネジメントシステムを導入している場合は、統合された審査および監査プログラムを活用することで、リスクをより効果的かつコスト効果の高い方法で管理することができます。

LRQA

## LRQAについて

LRQAは、審査、アドバイザリー、検査、サイバーセキュリティサービスにおける数十年にわたる比類のない専門知識を結集した、世界有数の保証パートナーです。データ主導の洞察力を基盤として、お客様の最大のビジネス課題の解決を支援しています。

150カ国以上で5,000人以上のスタッフが活動するLRQAは、受賞歴のあるコンプライアンス、サプライチェーン、サイバーセキュリティ、ESGの専門家が、ほぼすべての業種にわたる60,000人以上のクライアントが事業を展開するあらゆる場所で、リスクの予測、軽減、管理を支援しています。

LRQAは、あらゆる業務において、従業員、お客様、地域社会、そして地球環境のより良い未来の実現に尽力しています。

## お問い合わせ

詳細については、[lrqa.com/ja-jp](https://lrqa.com/ja-jp) をご覧ください。



LRQA リミテッド  
〒220-6010  
横浜市西区みなとみらい2-3-1  
クイーンズタワーA10階